

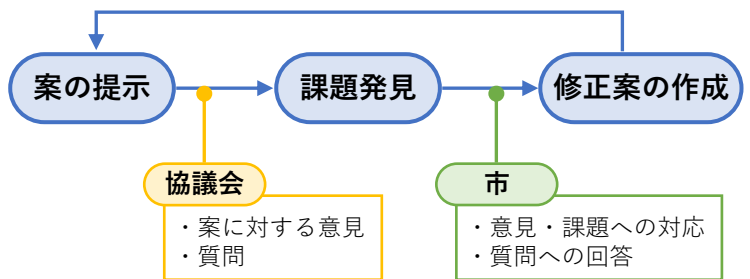
日ごろから、千葉市の道路行政にご協力いただきありがとうございます。

(都) 磯辺茂呂町線(園生町地区)における「みちづくり協議会」では、周辺自治会の代表者の方々にお集まりいただき、道路整備に関して意見をいただくとともに、道路構造の検討や事業の進捗状況、また今後の予定などについて情報共有を行っています。

今回のみちづくりニュースでは、第7回協議会にて全工区の図面を基に意見交換した内容と2工区が整備される前の1工区の京葉道路橋梁部における暫定供用案が決定したことをお知らせします。

## 1 みちづくり協議会の役割

みちづくり協議会では、(都) 磯辺茂呂町線(園生町地区)の全体的な計画やその課題等を話し合い、より良いみちづくりについて検討しています。今後、協議会で決定した道路構造や工事の説明については、周辺にお住まいの方々にご理解いただくため、地元で説明会を行ってまいります。



【協議会の役割】

## 2 第7回みちづくり協議会でいただいたご意見・ご質問の主なもの

令和5年1月21日、緑が丘公民館において第7回みちづくり協議会が開催されました。出席者から主に以下のご意見・ご質問が出されました。

### ① 1工区について

- ・南側の擁壁の高さはどのくらいか。
- ・園生町4号線から磯辺茂呂町線へ右折不可となった場合バスルートはどうなるのか。

### ② 2工区について

- ・内側2車線の地下化での大雨時での冠水が懸念される。
- ・4車線平面では、地下化での事業費増分を別の課題解決に利用することを提案する。
- ・園生町125号線～園生町110号線の距離が長いので、どこかで横断できる方策を検討して欲しい。横断歩道がないところで横断してしまうこと(乱横断)が懸念される。
- ・長沼町23号線、園生町110号線での渋滞発生が懸念される。

### ③ 全体について

- ・歩行者優先の道路整備を要望する。
- ・自転車の歩道走行解消など、自転車の扱いを明確にしてほしい。自転車レーンでの整備は危険である。
- ・道路構造の議論に対し、早期に結論を決定し、次段階の議論へ移行することを要望する。
- ・環境への影響を踏まえた2車線地下化の方針からの変更に対して、環境影響調査結果には不安がある。

### ● 用地取得率

		令和4年8月末	令和4年12月末
工区単位	1工区	74%	74%
	2工区	64%	64%
	3工区	32%	32%
全体		62%	62%

※用地取得率は前回から変わっていませんが、地権者との協議を進めています

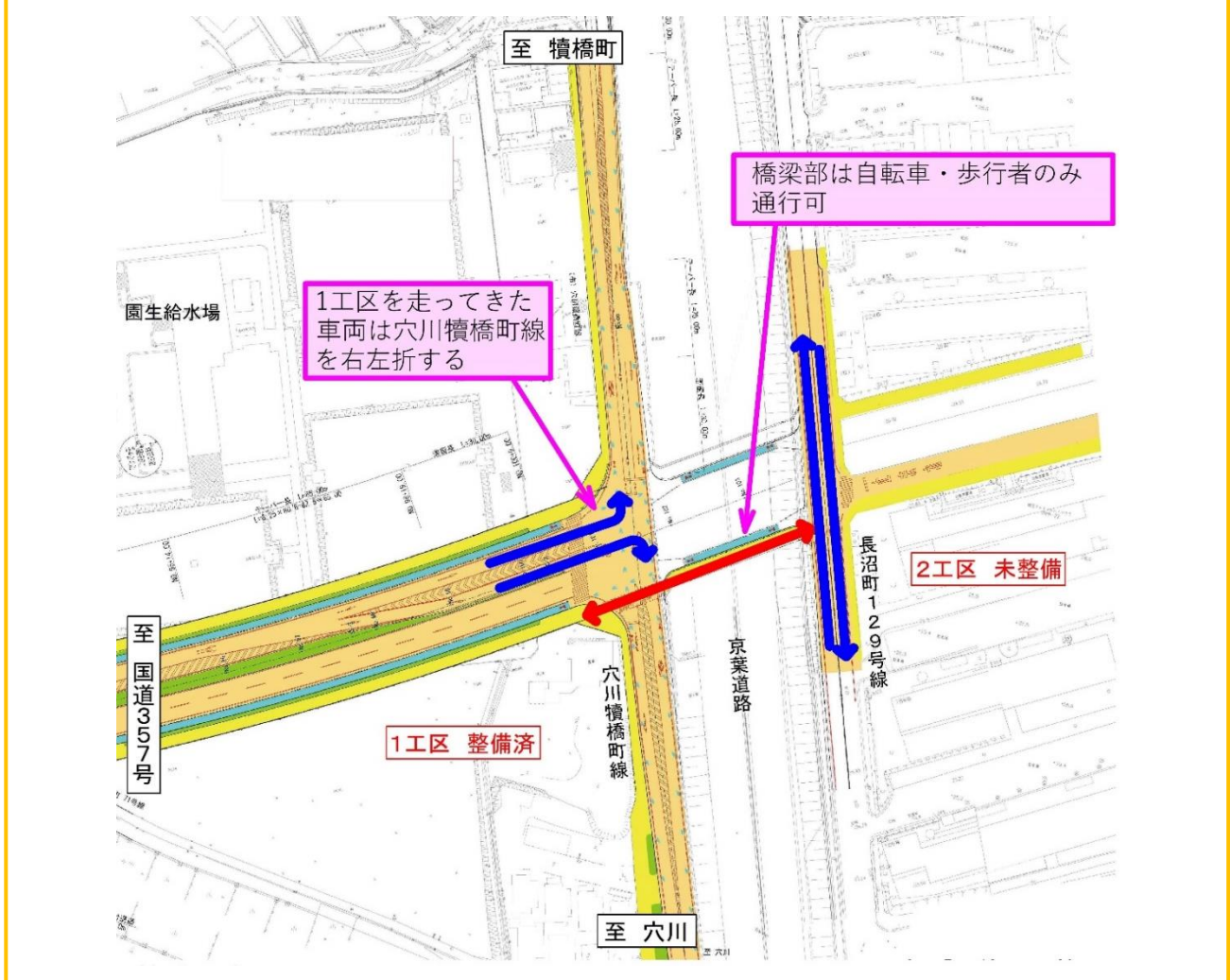
### 3 橋梁部暫定利用方針の決定

1工区の整備が完了し、2工区の整備が完了する前の京葉道路橋梁部における暫定供用方針について、協議会での意見等を踏まえ、下図のとおり決定しました。

今後は、警察と協議を実施し、最終決定を行っていきます。

暫定供用時の橋梁部は、2工区の生活道路への車両進入を抑制するため、「歩行者・自転車のみ通行可能」とする方針に決定いたしました。

- 橋梁部は歩行者・自転車のみ通行可。
- 1工区を走ってきた車は穴川犢橋町線で右左折する。
- 2工区側（長沼町129号線）の車は橋梁部を通れない。



### 4 今後の取り組み

次回の協議会で、道路構造の決定を行い、来年度以降の道路設計の中で課題整理・検討をしていきます。

みちづくり協議会の資料は、市政情報室（千葉中央コミュニティセンター2F）や市ホームページでも公開いたします。

磯辺茂呂町線 整備



こちらのQRコードでもURLを読み込めます

- （都）磯辺茂呂町線整備事業に関するお問い合わせ窓口  
みちづくり協議会や事業に関するお問い合わせは千葉市建設局道路部街路建設課（千葉市役所6F）までご連絡ください。

★用地・補償に関すること

街路建設課用地班

TEL 043-245-5616

★工事に関すること

街路建設課特定街路整備班

TEL 043-245-5342

